

こんにちは 山田耕平 です

2017.11.27 No.286

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp



保健福祉委員会質疑中、女性議員（自民）の質疑に対して 田中区長また暴走…机叩き委員を威圧

前代未聞…委員会質疑中 委員の質問に机を叩き答弁

11月24日（金）保健福祉委員会が行なわれ、保育料の大幅値上げや成田西児童館廃止に関する重大議案等が審査されました。審議中、田中区長の不適切な行為に委員会が騒然とする一幕がありました。

質疑中、自民党の女性議員の質問（保育料引き上げの手続きや保育行政全体に苦言を呈する内容）に対し、田中区長が激昂、机を叩き答弁に立ちました。議員の質問を威圧する行為であり、極めて不適切な態度です。女性議員に対する、まるでパワハラのような態度に会派の違いを超えた複数の議員から「こんなことは経験したことがない」「おかしい」などと問題を指摘する声が上がりました。

議決機関を軽視する暴挙 田中区長の暴走を徹底追及

この間、田中区長は二元代表制の一角（議決機関）である議会を蔑ろにする暴走を続けています。今回の件は、区長の区政運営に賛同する会派の議員に対して行なわれた行為であり、もはや区長の暴走は会派を問わず、議会自体を否定する暴挙です。

私の質疑では、区長の態度や議員の質問を威圧する行為を厳しく批判し追及しました。区長は謝罪しましたが、この間の区長の不適切な行為は、いよいよ深刻です。今回のような事態が繰り返されないよう、今後も徹底追及します。

区長のパワハラ行為に批判の声多数…

保健福祉委員会での田中区長の態度は、傍聴した区民やネット等で情報を得た住民から衝撃と怒りを持って受け止められています。

議会運営委員会理事会で区長の行為に対し議長の注意を求めたところ、事実関係を調査し対処することが決定しました。

- 杉並の問題をみんなで考える会 @kangaeru_minna ·11月25日
●実は昨日ツイッター-管理人も議会を傍聴。
突然ズドン！と地響きのような異様な音。田中区長の机叩きの音です。
区長は、質問者が女性だったからこそ、突然あそこまで切れたのではないのでしょうか？
もともと女性を蔑視する人だからこそ、相手が自民党であってもブチ切れたように思えてなりません。
- EXゴモラ @EX506ora ·11月25日
返信先: @kangaeru_minnaさん
机をコツン！と叩いた程度かと思っていました（で、軽蔑していました）。が、そんなレベルではないと。。。ズドン??それはもう、社会的に終わってる話ではないかと。
- 杉並区立上井草保育園の存続を求める会 @kamiigusahoiku ·11月26日
これではまともな議論ができないのでは...区長のやりたい放題だな...『挙句の果てには、与党女性議員が区長へ反対意見を述べたら、机をパーンと叩き、恫喝。それでいて区長発言中の野党議員のやじには怒り出し、委員長（女性）に「お互いさまでは」とたしなめられる始末。まるでパワハラだ。』

第四回定例会で一般質問 保育・介護保険・外環道について



11月20日、区議会第四回定例会で保育、介護保険制度改定、外環道・外環の2について一般質問しました。

一般質問全文はホームページに掲載しています
傍聴へのご参加、ありがとうございました

高円寺地域の小中一貫校 開校延期に

住民に責任転嫁する区・工事業者の姿勢は問題

杉小、杉八小、高円寺中の三校の統合で住宅街に巨大校舎が...

高円寺中学校



杉並区教育委員会は2019年4月に開校予定だった高円寺地域の小中一貫校の開校を一年延期することを発表しました（下記要約参照）。

延期理由について「工事妨害があり、工期内に完了できない」としていますが、事実には反する説明であり、区や工事業者の責任を省みない姿勢は重大問題です。

そもそも建築確認の4カ月遅れが原因

この間、高さ約30mの巨大校舎によって住環境が脅かされる近隣住民は、より良い教育環境と住環境を求め、連日、高円寺中の門前などで小中一貫校計画の見直しを求める抗議行動を行なっていました。その内容は「巨大校舎反対」などのプラカードを掲げるだけの非暴力のアクションです。

しかし、工事業者は、住民による抗議行動を「工事妨害」として工事遅延の言い訳にし、区も工事業者と同様に住民に責任を押し付けています。

そもそも工事遅延の原因は、都の建築安全条例に基づく建築確認が4カ月も遅れたことです。その要因に高円寺中の接道条件が大規模工事に適していないことが専門家から指摘されています。

また、その他にも今秋の長雨や地下水が想定より多く杭打ちが難航したこと等も工事遅延の要因と指摘されています。

区は、オリンピック・パラリンピックの時期と重なり、工事の検査等が開校に間に合わないことも理由の一つと区議会に説明しています。

区の無責任な現場管理は問題 住民への責任転嫁は筋違い

今回の事態に対して、区は工事の現場管理責任を適切に果たしていません。

この間、区は住民が抗議行動している現場には一切来ず、住民との対応を業者に丸投げしています。住民による「工事妨害」等が無かったのにも関わらず、工事業者の言い分を鵜呑みにし、工事遅延を住民の責任にすること自体、筋違いです。近隣住民との間に重大な問題を抱えたまま、巨大校舎整備を強行することは許されません。

区による高円寺地域の小中一貫校開校延期発表（要約）

- 現在、高円寺中学校校地において進めている新校舎の建設建築工事については、着工段階から4カ月程度の遅れが生じた。
- その遅れを取り戻すため工事を進めてきたが、本年10月下旬に工事請負者から「工事妨害があり、工期内に工事を完了することができない」と言われ、当初の平成31年2月28日までの工期を同年7月中旬まで延長したい旨の請求があった。
- この請求を受け、区と請負者で協議した結果、請求内容を妥当なもの判断した。

東京外環道訴訟を支える会

様々な問題を抱えたまま外環道工事が開始されました。工事強行を受けて沿線住民が外環道訴訟を起こし、私も原告として参加します。詳細はチラシをご覧ください。

みなさんのご支援をお願いします!

育メン日誌

おやじの会主催で宿泊訓練

小学校のおやじの会が主催する震災救援所宿泊訓練「まっくらくらす」が行なわれました。私もAED講習を担当、息子と共に参加しました。おやじの会の取り組みは、いつも非常にユニークで、今回のコンセプトは全員参加。参加者約140名が様々な役割「村」を担い、一泊二日を乗り切ります。

面白かったのは「湯村」の足湯提供。



宿泊を快適に過ごすための村です。発想が凄い... (笑)。子どもたちも大喜びで参加していました。

※入浴剤入りです。